

2022年2月3日

メドメイン、「乳腺非浸潤性乳管癌」を病理組織デジタル標本から検出可能とする病理 AI の開発に成功

デジタル病理支援ソリューション「PidPort」を提供するメドメイン株式会社（本社：福岡市）は、Deep Learning（深層学習）を用いることで、乳腺の病理組織デジタル標本において、非浸潤性乳管癌を浸潤性乳管癌と識別する人工知能の開発に成功した。

この開発は、2021年10月にCancers誌に発表した乳腺浸潤性乳管癌を検出する人工知能の開発（<https://www.mdpi.com/2072-6694/13/21/5368>）に続く一連の乳腺病理 AI 開発で、本開発に関する論文はSpringer Nature社が発行するVirchows Archivに投稿され2022年1月25日に掲載された。

非浸潤性乳管癌は、乳癌検診におけるマンモグラフィの導入などにより全乳癌のうち10%程度にまで増加している。非浸潤性乳管癌は癌巣を完全に切除すれば予後良好で実際の臨床で問題となるのは、「浸潤巣の見逃しのない非浸潤性乳管癌」になる。

乳腺病理組織デジタル標本（生検・手術材料）において非浸潤性乳管癌と浸潤性乳管癌との識別を可能にするこの乳腺病理 AI 開発には臨床の現場から大きな期待が寄せられている。